選　挙　公　報

青森県選挙管理委員会
＜お問い合わせ先＞
電話：017－734－9076

※青森県第１区の区域は、青森市、むつ市、東津軽郡、上北郡（野辺地町、横浜町、六ケ所村）、下北郡です。

裏金政治 一掃　大軍拡 STOP　消費税 減税

自民党政治のゆがみを正し、政治を変える 確かな力

石破自民・公明政権 **と対決**
財界優先・アメリカいいなり政治を **チェンジ**

就任早々「手の平返し」連発の石破政権。裏金問題も統一協会もフタをし、物価高騰へのまともな対策もなく、総額43兆円の大軍拡は前のめり――こんな自民党政治を変える確かな力が、日本共産党です。

1 企業・団体献金禁止を実践
裏金政治の大掃除

「しんぶん赤旗」日曜版のスクープに端を発し、一大政治問題となったのが裏金問題です。徹底追及した日本共産党をのばしてこそ、腐敗政治をただせます。

2 "大企業・大金持ち優遇"チェンジ
くらし優先の実現力

賃上げ＆自由時間
- 中小企業支援と一体に最賃1500円に
- 賃上げと時短で「1日7時間」労働に

消費税 まず5％に減税

年金・介護・医療
- 物価高騰にみあった年金アップ
- 国の責任で介護サービスの充実
- 高齢者の医療費負担増ストップ

3 憲法9条を力に
平和外交の推進力

軍事同盟強化ではなく、「東アジア平和提言」を提案し、平和外交を推進しています。

4 原発ゼロ貫いて

破綻した核燃料サイクル政策からの撤退を求めます。

5 ジェンダー平等

選択的夫婦別姓をただちに実現。男女の賃金格差是正を求めます。

【さいとうみお PROFILE】1980年 旧尾上町生まれ／弘前中央高校卒、釧路公立大卒／青森市で夫、小学生の子ども２人と暮らす

比例代表は **日本共産党** と政党名でお書きください
個人名は無効です

● さいとうみお事務所：青森市桂木 1-12-42　017-722-5221

日本共産党
さいとうみお

良い国を子どもたちにわたそう!!

子ども　子育てと教育にお金のかからない国へ
- 小中学校の給食費の国費負担。小中のトレパン、ズック、文房具等、修学旅行費の一部国費負担。
- 大学までの授業料等の無償化と給付型奨学資金の強化。
- 教員の増員と給料増。教育現場の労働環境の改善。
- いじめ対策の強化。フリースクールの充実。
- 保育士の待遇改善。

地方　自然、DX、インバウンドをフル活用した地方新時代へ
- 東京一極集中を是正し、多極集中の国土形成へ。
- 中央集権型国家から地方分権型国家へ。
- 計画性のある市街化調整区域の見直し。中心市街地への公営住宅建設。創造型空き家対策。
- 農林漁業を地方経済の柱に。農林漁業の貿易産業化。

生活　長生きして良かったと思える社会
- 国民年金だけで老人ホームに入れる安心社会。
- 物価高に負けない持続的な賃金アップ。
- 物価高に負けない年金制度の確立。
- 地域医療の充実と公共交通の充実。
- 最低賃金の全国一律化と段階的に時給1500円へ。

環境　気候変動対策は、人類共通の未来への責任
- 気候変動の影響による国土災害及び産業災害への財政支援制度の強化。
- 自然エネルギーの推進。水素エネルギーの推進。バイオマスエネルギーの推進。蓄電池の研究と開発。
- 森は海の恋人。海をクリーンに・山を豊かに・水を守る。

升田世喜男 プロフィール

昭和32年　青森県北津軽郡中泊町（旧小泊村）に生まれる
現在は青森市に家族と共に在住（2007年より）、特技／剣道（五段）、スキー（1級）、スクーバダイビング
木造中学校卒業、県立木造高等学校卒業、拓殖大学中退、青森県実業団剣道連盟副会長、県立青森商業高等学校PTA副会長、青森農協正組合員

昭和62年　小泊村議会議員初当選（3期）
平成11年　青森県議会議員初当選（2期）
平成26年　衆議院議員初当選（1期）
令和2年　立憲民主党青森県第1区総支部長県連代表代行
令和3年　第49回衆議院選挙6度目の出馬、再挑戦へ

▲活動政策

生まれた場所や育った家庭環境でその人の人生が決まるのではなく、誰にでもチャンスが平等にある社会を求めていきます。

まいねものは まいね

政治改革
- 企業・団体献金は禁止。
- 政治資金パーティー禁止。
- 旧文書通信費は公開。
- 政策活動費を廃止。
- 世襲制限！

変えよう まっとうな政治へ

立憲民主党公認
ますた せきお 世喜男

《フォローアップ政策》

豊かな社会づくり
①エネルギー安全保障の確保
②エネルギー資源活用による地域総合特区の指定・推進
③農林水産業の6次化の推進と販売強化支援
④地域の賑わい、まち・ひと・しごと創生

安心な社会づくり
①子育てしやすい青森づくり
②安心できる周産期医療の強化
③高齢者が住みやすい地域に
④強くしなやかな青森づくり

未来のために
①次代を担う子供達のために
②エネルギーと環境の調和をめざして
③効率的で開かれた地方自治を応援

つしま淳選挙事務所
〒030-0847 青森市東大野1-4-28
TEL 017-718-8872　FAX 017-718-8864

青森の声を届けます！

パワーアップ政策

走れJUN!

❶子育て・女性支援
- ひとり親家庭の支援強化
- 子育てを支援する税制度の創設

❷高齢者・障がい児・者福祉
- 地域包括ケアシステムの充実
- 健康長寿県の実現ー健幸ポイント制度拡充
- 医師不足・偏在の改善
- 積み立て型の準公的年金の創設
- 人に優しい「こどもまんなか街づくり」
- 介護費用負担とサービスのバランスに配慮しつつ介護保険制度を改善

❸観光促進
- 立体観光の促進
- 県内道路ネットワークの整備促進
- 国際航空路線・クルーズ船の受入支援
- 観光に関わるインフラ整備

❹強い農林水産業
- それぞれの規模に応じた振興策
- コメ・ホタテ・リンゴなどの輸出促進
- 収入保険制度の確立
- 農業の基盤整備とインフラ老朽化対策
- 県産木材の利用促進・再造林支援
- 密漁対策強化・漁獲規制の見直し
- 国際認証・規格の取得支援

❺安全保障＆防災・減災
- いかなる事態にも対応しうる防衛体制確立
- 雪に強い地域を作るためのインフラ整備
- 治水・治山・砂防事業の推進
- 半島防災・半島強靭化
- 災害時医療の船舶利活用推進

❻エネルギー・ベストミックス
- 安全を確保した上で早期の原発再稼動
- 我が国のエネルギーを担う人材育成
- 核融合などイノベーション推進
- 立地自治体の財政基盤強化

❼強い地域経済
- 若者の起業・創業支援
- 地域の中小企業の取引条件改善
- 物流の効率化支援
- DXなど生産性の向上を支援
- 保育・介護等の人手不足の解消

❽教育改革
- 給付型奨学金の拡充
- 国・郷土・人を愛する教育の実現

❾拉致被害者全員の1日も早い帰国実現
❿早期の憲法改正実現

私は、皆様の**声**を自分の思いとして政府・自民党に届けてまいります。
私は常に**クリーン**な政治を心掛けています。
着実に確実に、**幸せの輪**を広げるため、すべての人に**やさしい政治**、これが私の目指すところです。
地域課題解決と政治への**信頼**を取り戻すため、私**つしま淳**は引き続き愚直に取り組んでまいります。

自民党公認
つしま淳 じゅん
五十七歳

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日

10月27日

●投票時間

午前7時～午後8時

ただし、一部の投票所については、投票時間を変更していますので、ご注意ください。

投票の方法

❶小選挙区選出議員選挙

投票用紙（水色）には、「候補者の氏名」を記入してください。※候補者の氏名以外の事を記入すると無効になる場合があります。

❷比例代表選出議員選挙の投票方法

投票用紙（ピンク色）には、「政党等の名称又は略称」を記入してください。※政党等の名称又は略称以外の事を記入すると無効になる場合があります。

❸国民審査の投票方法

- 投票用紙（うぐいす色）には、やめさせた方がよいと思う裁判官について、氏名の上の欄に「×」を書いてください。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。
- 投票用紙に○、◎、□、レ、◆ 等を記載するとその投票は無効となります。
- 投票したくない方は、投票用紙を受け取らないでください。
- 投票用紙を受け取った後でも、投票したくない方は、投票箱には入れずに投票用紙を係員に返却してください。

期日前投票

10月16日(水)～10月26日(土)　午前8時30分～午後8時

投票日に用事があるなどの理由で投票できない方は、
各市役所・町村役場などで期日前投票をすることができます。
一部の期日前投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。
期日前投票所の一覧は、青森県選挙管理委員会のホームページに掲載しています。

衆議院小選挙区選出議員選挙の選挙区について

【第１区】青森市、むつ市、東津軽郡、上北郡（野辺地町、横浜町、六ケ所村）、下北郡
【第２区】八戸市、十和田市、三沢市、上北郡（七戸町、六戸町、東北町、おいらせ町）、三戸郡
【第３区】弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡、北津軽郡

選　挙　公　報

青森県選挙管理委員会
＜お問い合わせ先＞
電話：017－734－9076

※青森県第２区の区域は、八戸市、十和田市、三沢市、上北郡（七戸町、六戸町、東北町、おいらせ町）、三戸郡です。

神田潤一プロフィール

昭和45年9月
八戸市生まれ
昭和58年3月
八戸市立図南小学校卒業
昭和61年3月
八戸市立長者中学校卒業
平成元年3月
青森県立八戸高等学校卒業
平成6年3月
東京大学経済学部卒業
平成6年～平成29年
日本銀行（金融庁出向）
平成12年
米国イェール大学大学院修了
平成29年～令和3年8月
（株）マネーフォワード 執行役員
令和3年10月
衆議院総選挙当選
令和5年9月
内閣府大臣政務官 就任

神田潤一SNS

神田潤一選挙事務所
〒031-0071 青森県八戸市沼館1-7-29
TEL 0178-38-1017 FAX 0178-38-1195

比例代表も自民党へ

ふるさとの皆様とともに 新時代を創ります。

美しいふるさとに誇りを持ち、ふるさとの活力を高め、グローバルに発信していきます。
ふるさとの先人たちの思いを受け継ぎ、衆議院議員1期3年、内閣府大臣政務官の経験も活かして、
子どもや孫の世代へと、安心して暮らすことができる経済・社会をしっかりと引き継いでいきます。

① 誇りをもてるふるさと・自然豊かで安全な、災害に負けないふるさとをつくります。

農林水産・観光・スポーツ・文化の振興で地域を活性化します。
地方発のイノベーションと全国に向けた情報発信を強化します。
海に向かって開かれたふるさとのインフラを整備し、充実させます。

② デジタルと金融で未来をひらく

マイナンバーやデータ活用により地方創生の取り組みを促進します。
デジタル化の支援拡充・省力化などにより地方・中小企業の生産性を向上させます。
キャッシュレス決済やスマホアプリの活用で、便利で暮らしやすい地域社会を創ります。
セキュリティを万全に、AI、web3、DAOを活用し、イノベーションを促進します。

③ 持続可能な経済・社会

賃上げと地方・中小企業活性化でデフレから脱却し、成長型経済へ移行します。
成長戦略と財政健全化、適切な金融政策で経済の安定を持続します。
人口減少・人手不足・東京一極集中の課題に正面から取り組みます。
地球温暖化対策を推進し、持続可能な環境と経済の両立をはかります。

④ すべての個性が輝く社会

正規雇用への転換や女性活躍を推進し、すべての個性が輝ける環境を整えます。
一人一人の個性を伸ばす教育や社会人の学びの場を整備し、人づくりを進めます。
資産運用立国を進め、すべての世代が安心できる社会保障制度をつくります。
様々な働き方を認め、あらゆる人がチャレンジできる環境をつくります。

⑤ 国際平和に貢献できる日本

防衛力の強化により抑止力を高め、国民の生命と財産を守ります。
日米同盟を基調としながら、対話により世界平和に貢献します。
東アジア地域の安定のために、国際社会と連携して取り組みます。

⑥ 憲法改正について

憲法改正は、国民主権・基本的人権の尊重・平和主義を基本理念として進めます。

自民党公認

神田潤一（かんだ じゅんいち）

ぶれずに平和・くらしをまもる

裏金・腐敗政治を一掃
大軍拡・改憲ストップ

日本共産党の躍進が 自民党政治を大改革する力です。

「しんぶん赤旗」JCJ大賞

「日本の政治を揺り動かした」…『しんぶん赤旗』がジャーナリスト大賞を受賞。日本共産党は、財界優先・アメリカいいなり政治とキッパリ対決する足場を持っています。

企業・団体献金も政党助成金も **受け取らず、廃止をめざす**

比例代表は **日本共産党** と政党名をお書きください。候補者名は無効です。

高橋ちづ子（比例代表）を今度も国会へ。命とくらし・地域経済の切実な声を届けてきました。比例は１票を争う大激戦です。ご支持をひろげてください。

金権腐敗、庶民に冷たい政治はもうたくさんです。ゆきづまった自民党政治をおおもとから変え、新しい日本をつくりましょう。ぶれずに戦争反対・暮らし最優先をつらぬきます。

青森２区は私・**久保しょう** に一票を託してください。

賃上げ・時短へ	■政府の責任で賃上げ・時短。■最低賃金を時給1500円以上に。■ケア労働の条件を大幅改善。
医療・子育て充実	■高齢者の尊厳・人権をまもる年金・介護・医療を。■学費値上げストップ。学費ゼロめざし、ただちに半額。
農漁業・経済対策	■消費税減税、インボイスの廃止。■食料自給率の向上・農漁業振興。■気候危機打開。原発・核燃ストップ。
平和と安全を守る	■基地強化に反対。欠陥機オスプレイの飛行やめよ。■日米地位協定の改定。■PFAS対策、住民の健康を守る。
ジェンダー平等	■男女賃金格差なくす。■選択的夫婦別姓の実現。■あらゆる暴力の根絶・人権尊重の社会へ。

プロフィール　1954年八戸市湊町生まれ。八戸商業高校卒。八戸市役所勤務。市職員組合執行委員長。八戸市議１期。現在／党三八地区委員長。２区政策委員長。

日本共産党
久保しょう（くぼ しょう）

選挙事務所　八戸市類家4丁目17-1　電話0178（38）3228

生活者の家計を助ける減税政策と正直な政治姿勢は国民民主党

国民民主党 こくみん

手取りを増やす。インフレに勝つ。

減税・社会保険料の軽減・生活費の引き下げで、みんなの手取りを増やす。

所得税減税
基礎控除等を103万円→178万円※に引上げ、年少扶養控除復活
※1995年からの最低賃金の上昇率1.73倍に基づく

消費税減税
実質賃金が持続的にプラスになるまで一律5%、インボイス廃止

ガソリン代値下げ
トリガー条項凍結解除、二重課税廃止によるガソリン減税

電気代値下げ
再エネ賦課金徴収停止、安全基準を満たした原子力発電所の再稼働

現役世代の社会保険料軽減
年齢ではなく負担能力に応じた窓口負担、公的保険の給付範囲見直し
後期高齢者医療制度への公費投入増による拠出金減額
「教育国債」発行によるこども子育て支援金の廃止

『国債による教育投資』
これこそ教育に力を入れる国民民主党!!

教育者、スポーツ指導者として
かねはまあきらの主な政策

教育DX推進
教職員の働き方改革及び問題発見能力・課題解決能力の育成を主眼とした個別最適学習の実現に向けて、デジタルの力を最大限に駆使した教育現場のデジタル・トランスフォーメーションを積極的に推進。

スポーツ 社会保障推進
人生100年時代において、スポーツは心身の健康の保持増進を担保する社会保障的存在になると考え、生涯スポーツを根幹に据え置いた地域スポーツ体制を推進します。

スポーツ 平和外交推進
スポーツには、こころを繋ぐ力があり、様々な違いを乗り越える力がある。スポーツは圧倒的な平和外交の手段になり得ます。国際理解教育・青少年育成に重きを置いたスポーツ平和外交を推進します。

国民民主党の重点政策2024

1. 給料・年金が上がる経済を実現
2. 自分の国は自分で守る
3. 人づくりこそ、国づくり
4. 正直な政治をつらぬく

国民民主党公認
かねはまあきら 36歳

比例代表は国民民主党へ

かねはまあきら 選挙事務所
〒031-0041 八戸市廿三日町41番地2 1F　TEL:0178-51-8701

プロフィール
昭和63年9月5日
八戸市生まれ（36歳）
■八戸市立長者小・中学校卒業
■青森県立八戸高等学校卒業
■信州大学教育学部卒業

経歴
■青森県公立高校教員（保健体育）
■青年海外協力隊出向（2018～2020 派遣先：ジャマイカ）
■一般社団法人スポーツアズライフ八戸 代表理事
■総合型地域スポーツ・文化クラブ デポルターレ八戸 クラブマネージャー
■2023年　国民民主党入党

Official HP

地域の課題解決と希望の種を増やす架け橋に！

松尾和彦（まつお かずひこ）

― 松尾和彦の掲げる❺つの国政提案 ―

1 教育環境、将来の選択肢の地域格差の是正

- 世界中の大学を対象とした給付型奨学金や補助金の拡充と将来的な大学までの完全無償化支援
- 地域に根差した企業やプロフェッショナルと連携する地域特性を活かした教育システムの確立　など

2 次世代に負担を先送りする社会保障制度の是正

- 所得に応じた年金受給額調整や財源確保の多様化など、国民理解を促進し、抜本的改革を実現する
- 予防医療強化による健康寿命への意識促進、医療のIT化やデジタル化、ジェネリック医薬品使用促進による医療費抑制　など

3 新しい事業の支援と新しい時代の企業の育成

- 社会的利益と経済的利益両面を追求する起業育成と専門の資金調達プログラム支援や税制優遇措置
- 地域特性を活かした新しい事業や地域課題解決型事業を支援する地域企業、自治体ネットワーク構築　など

4 次世代が継ぎたいと思える農業・水産業の支援

- デジタル化、スマート農林業の普及や導入支援、地域ブランド化及びマーケティング支援
- 農林業、水産業の新しいビジネスモデル導入支援、多様な働き方支援による魅力化　など

5 高齢化社会に対応した医療・福祉の充実

- 医療、介護職の人材育成とAI、ロボティクスの活用支援
- 郵便ネットワークを利活用した健康、金融、犯罪防止につながる住民サービスの確立　など

Profile　松尾（まつお） 和彦（かずひこ） プロフィール

- 昭和38年5月9日・三戸町生まれ
- 三戸高等学校 卒業
- 青森大学 経済学部 卒業
- 参議院副議長 秘書官
- 青森県議会議員 4期
- 三戸町長 2期

家族／妻、長男、次男、長女、母　　好きな食べ物／納豆・豆腐・ラーメン

次世代が作る地方創生

私は、次世代が主導する地方創生の必要性を強く訴えています。地方経済の振興と持続可能な成長を実現するために、次世代の教育と投資を基盤とした政策を提案し、青森県から国に向けてこのビジョンを広げていきます。

この「次世代が作る地方創生」という理念は、三戸町町長、青森県議会議員としての経験から見つけた、様々な青森県や三戸町、三戸地方が抱える課題、そして未来への可能性の種が背景にあります。

これらの課題を解決するため、未来への可能性の種を増やすために考案した政策は、日本全体の地方にも適用できるものであり、私はこの内容を国に提案し続けます。

次世代の教育と投資により、次世代が主導する地方創生を実現し、持続可能な地域経済の発展を目指します。青森県から始まり、日本全体へ広がるこのビジョンに向けて、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

ホームページ　X（旧Twitter）　Facebook　YouTube

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日　10月27日（日）

●投票時間

午前7時～午後8時

ただし、一部の投票所については、投票時間を変更していますので、ご注意ください。

投票の方法

❶小選挙区選出議員選挙

投票用紙（水色）には、「候補者の氏名」を記入してください。

※候補者の氏名以外の事を記入すると無効になる場合があります。

❷比例代表選出議員選挙の投票方法

投票用紙（ピンク色）には、「政党等の名称又は略称」を記入してください。

※政党等の名称又は略称以外の事を記入すると無効になる場合があります。

❸国民審査の投票方法

- 投票用紙（うぐいす色）には、やめさせた方がよいと思う裁判官について、氏名の上の欄に「×」を書いてください。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。
- 投票用紙に○、◎、□、レ、◆ 等を記載するとその投票は無効となります。
- 投票したくない方は、投票用紙を受け取らないでください。
- 投票用紙を受け取った後でも、投票したくない方は、投票箱には入れずに投票用紙を係員に返却してください。

期日前投票

10月16日（水）～10月26日（土）
午前8時30分～午後8時

投票日に用事があるなどの理由で投票できない方は、各市役所・町村役場などで期日前投票をすることができます。一部の期日前投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。期日前投票所の一覧は、青森県選挙管理委員会のホームページに掲載しています。

衆議院小選挙区選出議員選挙の選挙区について

【第１区】青森市、むつ市、東津軽郡、
上北郡（野辺地町、横浜町、六ケ所村）、下北郡

【第２区】八戸市、十和田市、三沢市、
上北郡（七戸町、六戸町、東北町、おいらせ町）、三戸郡

【第３区】弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、
西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡、北津軽郡

選　挙　公　報

青森県選挙管理委員会
＜お問い合わせ先＞
電話：017―734―9076

※　青森県第３区の区域は、弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡、北津軽郡です。

（１）

日本維新の会　公認
長坂　じゅんや（ながさか　じゅんや）
48歳

小・中学校や高校の安易な統廃合は慎重に

地域に長年に渡ってとけこんだ小中学校や高校の統廃合が推進されていますが、慎重であるべきだと思います。まず、小中学校や高校は子ども達の学び舎であるのみならず、地域のコミュニティの拠点であると考えるからです。地域の拠点が無くなる事によりその地域の衰退は加速します。地域の商店や飲食店などにも経済的な打撃も与えます。極力、統廃合をせずに、存続をする事に全力を尽くしたいと思います。

買い物難民の問題

津軽地域の山間部や沿岸部では、買い物難民が深刻な問題です。近くにスーパーやコンビニがなく、日用品や食料を買うのに車で1時間以上かかる人々が多く、大変困っているとの声が多数ありました。これを受け、コンビニ誘致や移動販売の拡充を進める政策を実現します。

抜本的な少子化対策

子どもを3人以上産んだら税金半額、5人以上産んだら年金を上乗せするなどの極端な優遇政策を実施しなければ、深刻な少子化問題は解決できないと考えます。時には批判を覚悟で、これまでにない発想で少子化対策に取り組んで参ります。

経済対策

「失われた30年間」と言われますが、日本経済は30年どころかもはや40年の長きにわたり停滞したままです。所得は横ばいであるのにも関わらず消費税や社会保険料は上がる一方であったため、可処分所得は減る一方です。また、昨今の物価高がさらに人々の生活に追い打ちをかけています。
抜本的に解決するには、まずは消費税の減税が急務です。消費税の減税を実現するために全力を尽くします。

（略歴）
・コンビニエンスストア　店長

立憲民主党公認（44歳）
岡田（おかだ）はなこ

RE:BORN あおもり
あなたとともに歩む

地方と日本を良くするために
政策6本柱

新たな始まり
信頼できる正しい政治へ。

子どもたちに
確かな未来を

01 生活応援！国民所得の底上げ
非正規・男女の処遇格差是正、雇用の正規化・労働条件向上。食料品減税の実施。中小零細企業への支援・社会保険料軽減を進め、最低賃金を段階的に1,500円へ。物価上昇に負けない安心の年金制度実現。

02 地域コミュニティ再生 強い経済に向けて
農林漁業に就労しやすい仕組みづくり、移住促進、中山間地域を含む地域コミュニティの再生。観光人材の育成、観光資源の高付加価値化。先端産業の立地促進、企業のデジタル化・グリーン化。

03 教育の無償化と教育環境の整備
国公立大学の授業料を段階的に無償化、私大・専門学校も同程度軽減。給付型奨学金を拡充。インクルーシブ教育実現。発達障がい児への理解、専任教員配置、手厚いサポート実現。大学研究予算の拡充。

04 徹底的な政治改革
「企業団体献金の禁止」「政策活動費の禁止」「企業・団体によるパーティ券購入禁止」「連座制の強化」、調査研究広報滞在費（旧文通費）の透明化、国会議員の世襲制限、政治団体（政治資金）の世襲禁止。

05 支え合い多様性を認め合う共生社会
「災害に強い国づくり」を最重要課題に位置付け、即応体制の整備、専門人材の育成、恒常的な備えを強化。ジェンダー平等、ハラスメント禁止、選択的夫婦別姓制度を実現。同性婚を法制上可能とする。

06 安全保障政策の展開
日米同盟を基軸とし、基本的な価値を共有する国々と連携強化。自衛隊員の処遇向上、施設装備改善。平和国家として専守防衛に徹する。新領域・継戦能力強化。日米地位協定の見直し。防衛増税はしない。

比例代表は
立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

岡田はなこ動画配信中！
岡田はなこ Official site
https://teamhanainfo.wixsite.com/hanako-okada
岡田はなこ事務所　〒036-8022 弘前市萱町 39-1
（立憲民主党青森県第３区総支部）　☎ 0172-40-4062 ／ FAX 0172-40-4063

@Okada_Hanako
X（旧Twitter）アカウント
Facebook

プロフィール
・1980年弘前市福村に生まれる・弘前高校卒、北海道大学法学部卒、広島大学法科大学院法務研究科修了・弁護士・AGC株式会社法務部事業支援グループシニアマネージャー・同社経営企画本部戦略企画部事業グループシニアマネージャー

誰もが いきいき 生きるために。

自民党公認
衆議院議員二期
木村次郎（じろう）

未来への架け橋

◆プロフィール◆
＜経歴＞
・1967（昭和42）年12月16日藤崎町に生まれる
・藤崎町立藤崎小学校、藤崎中学校卒業　・中央大学法学部法律学科卒業
・青森県立弘前高等学校卒業　・（元）青森県職員、行政書士、防災士

家族：妻と二人の子ども
尊敬する人／白洲次郎
好きな言葉／風雪人を磨く　好きな食べ物／けの汁・納豆・りんご
趣味／筋トレ・ジョギング・映画鑑賞・落語

＜内閣＞
・（元）防衛大臣政務官〈兼〉内閣府大臣政務官
・（元）国土交通大臣政務官

＜所属委員会＞
・議院運営委員会　・文部科学委員会
・原子力問題調査特別委員会

＜自民党＞
・商工・中小企業関係団体委員会副委員長
・人口急減地域対策議員連盟事務局次長
・鳥獣被害対策特別委員会事務局次長
・地域金融議員連盟事務局次長　ほか

CREATE OUR FUTURE
比例代表も自民党へ

HP　Facebook　X　Instagram

1 未来を担う人を創る
●妊娠期から高等教育期における切れ目のない支援
●構造的な賃上げや若年世代の待遇改善、世代を超えた再就職等の支援
●伝統芸能やお祭りの維持・継承に向けた支援
●抜本的な研究力向上とサイエンス人材の育成

2 希望に満ちたふるさとを創る
●中小企業のDX化・事業承継などへの支援
●農林水産業の担い手育成と所得向上に向けた生産向上・基盤整備の推進
●地域の実情の応じた、公共交通の維持・確保と、観光地・観光産業の再生・高付加価値化

3 安全・安心な国を創る
●基礎年金の受給額の底上げ
●障害福祉サービスの確保、障害者の就労・生活支援の推進
●災害に屈しない国土づくり・地域防災力の強化
●防衛力の強化・自衛隊の憲法明記と隊員の処遇改善

～共に、創る　未来へ～

私の決意

これまでの歩みのほとんどを、生まれ育った津軽で過ごしてきました。
二十六年余に及んだ県庁職員時代、県内四十市町村をくまなく回り、県民や市町村職員の皆様とふれあってきたことは、かけがえのない財産です。
「地方こそ、国の礎」
待ったなしの人口減少・少子高齢化対策を、果敢に推し進めて参ります。
現下の物価高や、農林水産業における生産性・所得向上に向けた支援や、中小企業の経営安定化などへの対策を進めるとともに、それらを支える地域金融機関の取組みを後押しして参ります。
「この国を守り抜く」ため、力強い外交の展開、安全保障体制の強化、災害に強い国土づくりを進めて参ります。
安心して生み育てられる環境整備と教育の充実、また、人生百年時代を見据えた、持続可能な「全世代型社会保障制度」を構築し、皆さまが安らぎのある暮らしをしていけるよう、**「未来への架け橋」**として全身全霊を注いで参ります。
皆様からの温かいご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

そのた寿一（そのた としかず）

無所属　38歳

津軽再活性化のために国政へ

其田寿一の想い

青森の課題は、ひとえに世帯年収の少なさです。青森の平均年収は約三七一万円（二〇一九年厚生労働省賃金構造基本統計調査）となっており、全国四十七都道府県で最下位です。青森と似た田園風景がある京都や三重ですら年収五〇〇万円弱であり、その開きを政策課題として放置してきたツケをこれから挽回していかねばなりません。

青森における平均年収五〇〇万円を目標とし、家族が安心して暮らせる生活費を確保できるよう、国予算の充分な確保、その予算を活用した次につながる事業への支援を柱に、経営者も労働者も総じて充実した生活を送れる青森にいたします。

自由に使えるお金が世帯に増えれば、お子さんにより充実したご飯も食べさせられ、共働きせずともどちらか一方が家庭でしっかり子育てに専念でき、またおじいちゃん・おばあちゃんを、ご家族でお家でお世話しながらもご一緒に幸せな生活を送ることができます。

そしてわざわざ仙台や東京にいかずとも、生まれ育った青森の地で広い豊かな環境のもと、青森で十分な所得を得ながら終身にわたり生活し続けられます。

県民の皆さまお一方お一方、また政党ごとにお考えは異なると思います。ですが、何が青森にとってプラスになるのか、政党党派を越え、熟慮議論し、協力して国民である青森県民の皆さまの利益に繋がる政策を国会議員が創り、確実に実行すべきだと考えます。

生活し続けられる青森に

01 暮らしを充実させる世帯年収の実現へ

02 青森の未来に希望のともしびを

03 おじいちゃん、おばあちゃんがいつまでも安心して幸せに暮らせる青森に

04 生活に必要なエネルギー等（電気、ガス、水道）を全額国庫負担とする。

05 世界に輝く青森、未来を担う子供たちに質の高い教育を

プロフィール

昭和61年 青森県五所川原市 生まれ育ち（38歳）
経　歴　伊吹文明衆議院議長 政策担当秘書 国政在職十一年間
学　歴　五所川原市立毘沙門小学校 卒業
五所川原市立五所川原第四中学校 卒業
青森県立五所川原高等学校普通科 卒業
立命館大学法学部法学科 卒業〈法学士〉
立命館大学大学院公務研究科 修了〈公務修士〉
役職他　青森県霞が関友の会事務局次長
東京青森県人会 常任理事 等

公式ホームページ
www.sonota-toshikazu.com

衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査

投票日

10月27日（日）

●投票時間

午前7時～午後8時

ただし、一部の投票所については、投票時間を変更していますので、ご注意ください。

投票の方法

❶小選挙区選出議員選挙

投票用紙（水色）には、「候補者の氏名」を記入してください。

※候補者の氏名以外の事を記入すると無効になる場合があります。

❷比例代表選出議員選挙の投票方法

投票用紙（ピンク色）には、「政党等の名称又は略称」を記入してください。

※政党等の名称又は略称以外の事を記入すると無効になる場合があります。

❸国民審査の投票方法

- 投票用紙（うぐいす色）には、やめさせた方がよいと思う裁判官について、氏名の上の欄に「×」を書いてください。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。
- 投票用紙に○、◎、□、レ、◆ 等を記載するとその投票は無効となります。
- 投票したくない方は、投票用紙を受け取らないでください。
- 投票用紙を受け取った後でも、投票したくない方は、投票箱には入れずに投票用紙を係員に返却してください。

期日前投票

10月16日(水)～10月26日(土)
午前8時30分～午後8時

投票日に用事があるなどの理由で投票できない方は、各市役所・町村役場などで期日前投票をすることができます。一部の期日前投票所では、投票時間を変更していますので、ご注意ください。期日前投票所の一覧は、青森県選挙管理委員会のホームページに掲載しています。

衆議院小選挙区選出議員選挙の選挙区について

【第１区】青森市、むつ市、東津軽郡、
上北郡（野辺地町、横浜町、六ケ所村）、下北郡

【第２区】八戸市、十和田市、三沢市、
上北郡（七戸町、六戸町、東北町、おいらせ町）、三戸郡

【第３区】弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、
西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡、北津軽郡